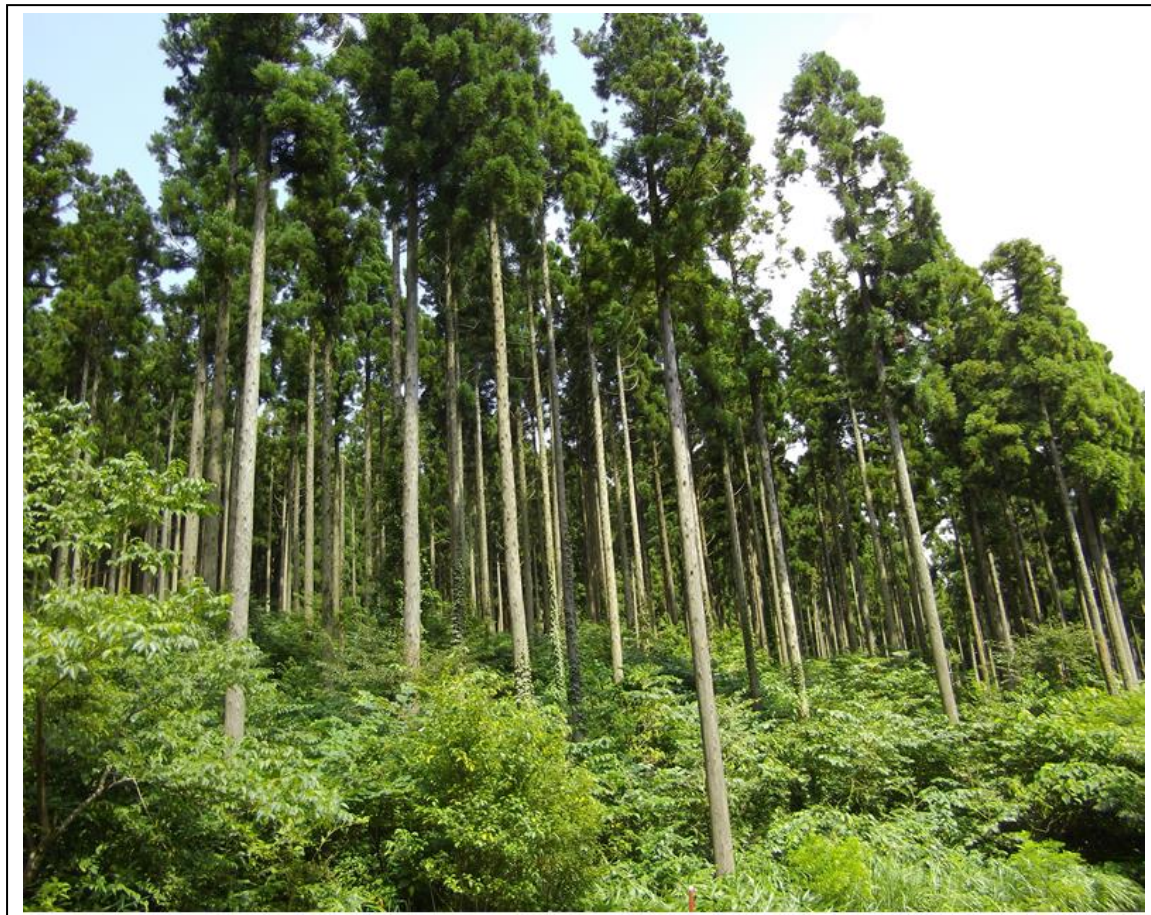


# 私たちは持続する地域を 再生・構築します

産業活動・経済活動の停滞により、地域から人々の流出が止まりません。  
これにより、人口減少と高齢化、子ども達の減少が進んでいます。  
これでは、加速度的に地域力が落ち込んでいきます。  
この地域力の落ち込みを止める手だてを私たちは持っています。  
それは、森林資源です。

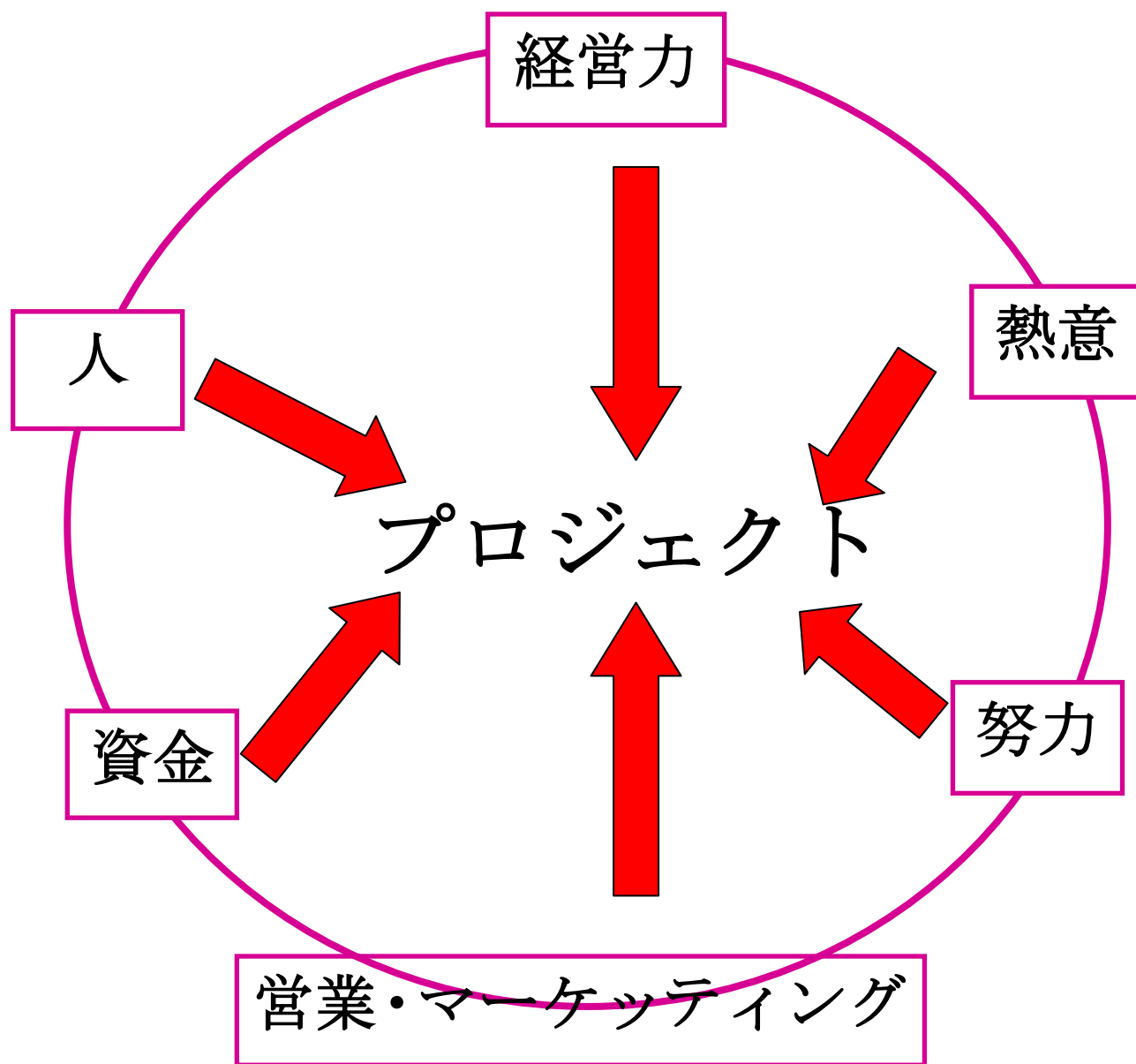
平成17年、日野川流域では国の地域再生計画の承認を受けた  
単板積層材製造工場が立地し、  
森林資源の一層の活用に向け、動き出しました。  
その歩みを止めてはなりません。  
次のステップに向けて歩き出そうではありませんか。

それは、森のコンビナート構想（プロジェクト）です



# プロジェクトを動かすためには

森林資源だけではプロジェクトは動きません。  
地域にマッチするプロジェクトの内容はもちろん、  
人・ノウハウ・資金・経営力・熱意・努力など。  
これらは、流域の力を結集することが重要です。



プロジェクトを進めるためには

資金・・・・・・・・・・・・・・・・・・流域パワーの結集

経営力・・・・・・・・・・・・・・・・都市部のノウハウ

営業・マーケティング・・・・都市部のノウハウ

人・・・・・・・・・・・・・・・・流域パワーの結集

熱意・・・・・・・・・・・・・・・・中山間地域の熱意

努力・・・・・・・・・・・・・・・・中山間地域の努力

# 森林資源を利用する方法

森林から生まれるもの

木材資源

豊かな水

素材

チップ



住宅建材

紙原料

燃烧

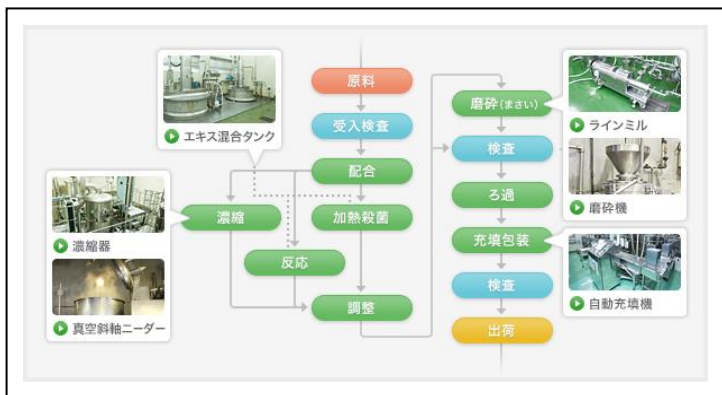


熱

CO2

90度の温水でも電気は  
生まれます

電気



熱

農産物の成長には温度が必要  
加工のためには熱が必要

電気

事務所・工場に電気が必要  
栽培のために LED 照明

豊かな水

農産物栽培には豊かな水が必要

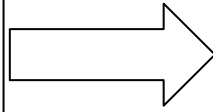
CO2

植物の生育のためには CO2 が必要

# 森のコンビナート構想 (エネルギー供給センター)

## 木質材料による熱エネルギー供給センター

木質チップの乾燥は含水率30%程度以下を目標に。



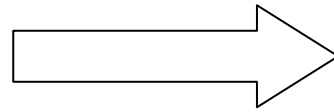
そのためには安価な補助燃料により、一定の乾燥状態にしておく必要があります。

## 95度Cの温水から、熱エネルギーと電力を作ります

熱

チップボイラー

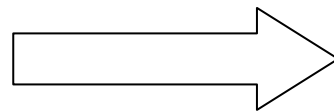
補助ボイラー



夏季 良質燃料製造を主に稼働  
(乾燥チップ、炭化チップ)  
成分抽出用の熱源として利用  
冬季 各クラスター工場への熱源・温度供給  
農業ハウスへの燃料供給 (周年栽培)

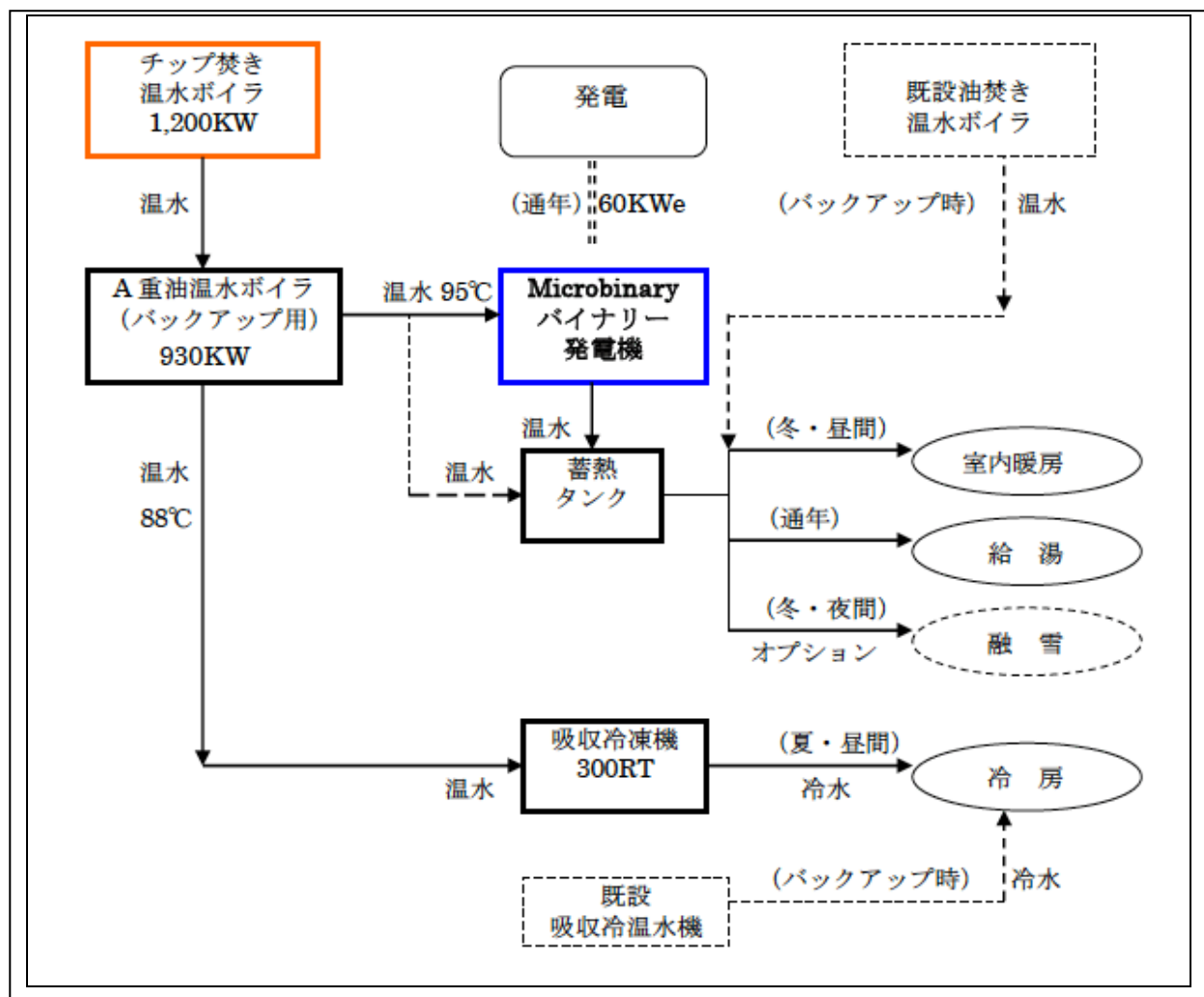
電気

バイナリー発電



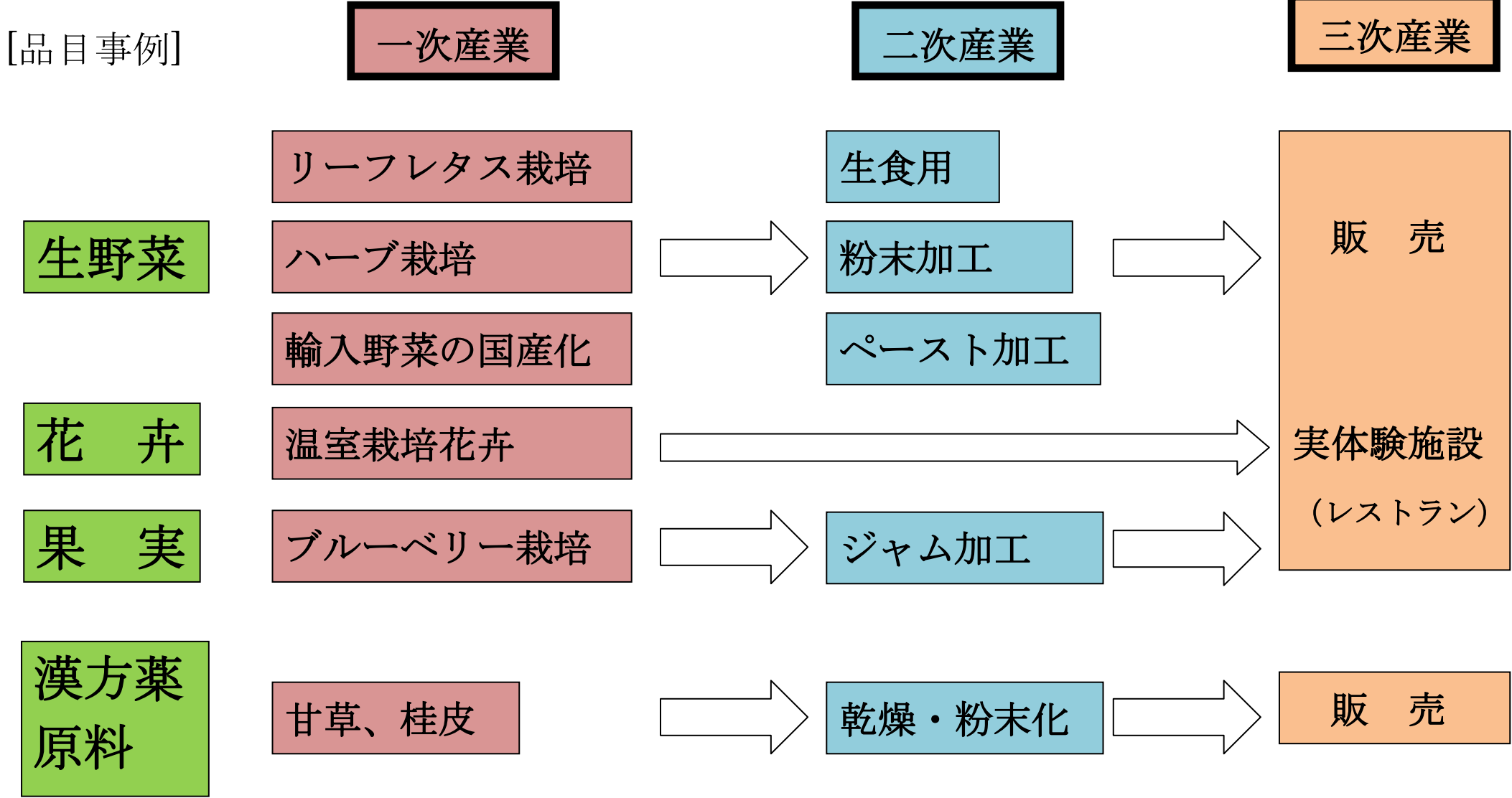
工場電力、事務所電力、実体験施設電力

マイクロバイナリー発電と熱供給のイメージ

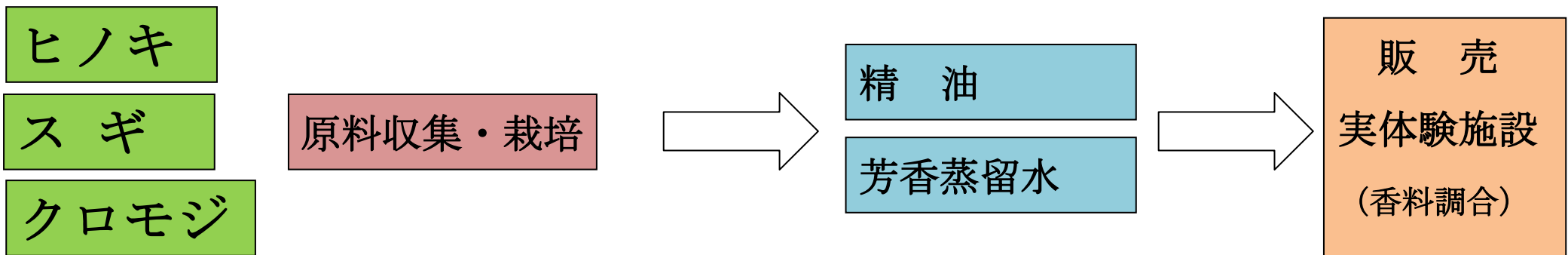


# 森のコンビナート構想 (クラスター工場)

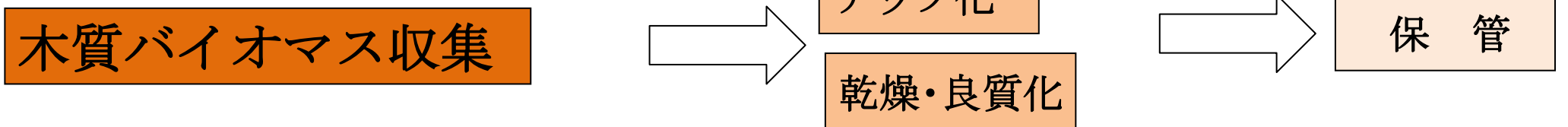
## 野菜栽培工場産業



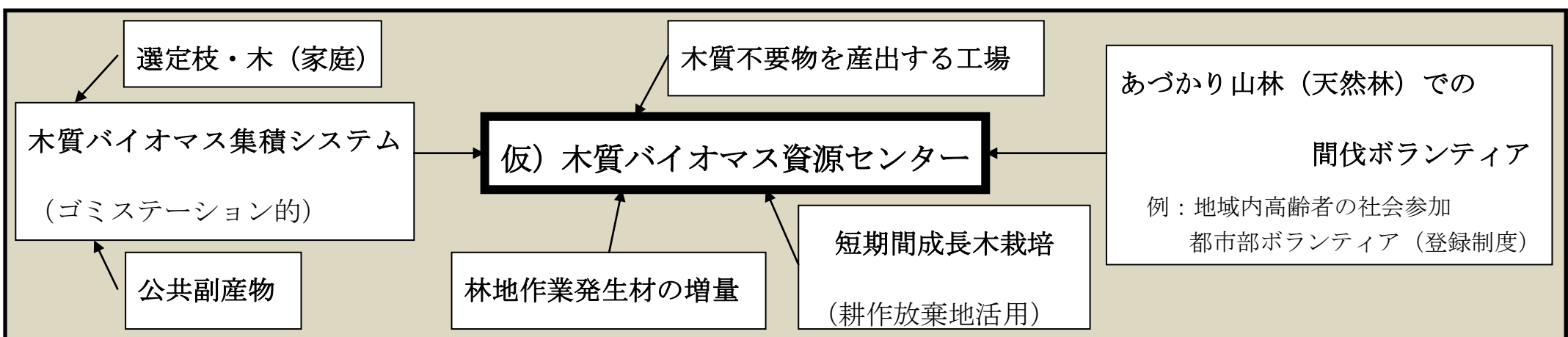
## 樹木成分抽出産業



## 良質燃料製造産業



### 木質バイオマス資源センターのイメージ



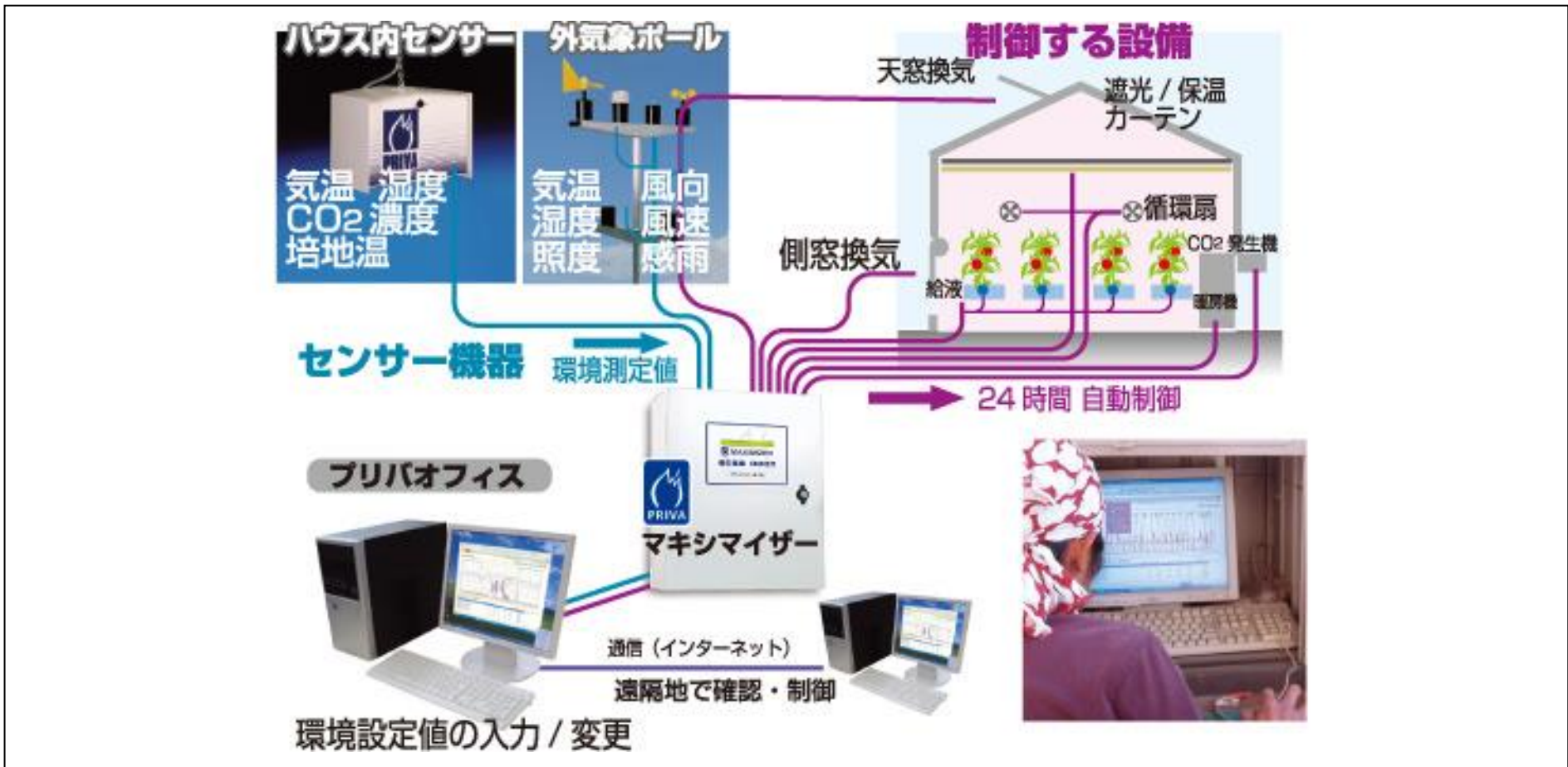
# 森のコンビナート構想 (コントロールセンター)

エネルギーをどのように利用・活用するのか

## ポイント

- 熱エネルギーのスマートグリッド
- エネルギーを使い切る
- 木材による熱エネルギーの特長を生かす  
(燃焼時間、発生熱量の高低などの特性を活かす)

工場栽培のコントロールシステム事例



# 森のコンビナート構想 (実体験施設イメージ)

## レストラン・直売



## 調合体験

